

当初設計

2025年度

矢立川水路

福山市 新市 町 地内

水路改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		第 1 回変更	
	工事延長	L=23. 0m		
	水路幅	W=1. 1m		
	水路工	L=23. 0m		
	擁壁工	L=18. 4m (V=1. 1m3)		

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、水路改良工事（矢立川水路）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 現場の復旧

- ・原形復旧とする。

第3節 購入土（搬入）（新材料）

- ・本工事では土砂購入を見込んでいる。
- ・新材料の購入土砂を見込んでいるが、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用することが可能である場合は、その使用に努めるものとする。ただし、使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第6節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和6年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 76 福山市(新市) 00-07.09.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1E01010101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	0.6	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	5	m3			SPK25040001 00 粘性土スキトリ 単第0 -0001 表
路床盛土工					Y1E010105 レベル3
	1	式			
路床盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010501レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 施工幅員2.5m未満	20	m3			SPK25040005 00 単第0 -0002 表
購入土 真砂土（ほぐし）	10	m3			F000001900 00
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)	10	m3			SPK25040002 00 購入土 単第0 -0003 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK25040015 00 単第0 -0004 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK25040020 00 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 【U型側溝規格】		m			Y1E01090301レベル4
1号水路 大型フリーウム	22	m			V000000500 00 単第0 -0006 表
場所打水路工	1	式			Y1E010907 レベル3
現場打水路 【内幅,内高,Co規格】		m			Y1E01090701レベル4
1号現場打水路 B1100-H1100	1	m			V000000200 00 単第0 -0011 表
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E010605 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
畦畔工 【高さ,本体Co規格,施工歩掛項目】		m3			Y1E01060503レベル4
2号畦畔コンクリート 平均H=0.57 平均h=0.24	18	m			V000000400 00 単第0 -0015 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	16	m3			SDT00031 00 単第0 -0017 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	16	m3			SPK25040155 00 単第0 -0018 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 Co塊	37	t			F000001500 00
※※直接工事費※※ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※工事費計※※					
※※契約保証費計※※					

図面番号	2 / 10	縮尺	S=1:250
工 種	水路改良工事		
種 別	平 面 図	番 号	1 / 1
路線 名	矢立川水路		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
福 山 市			

設計年月 : 2013年 3月
設計年月 : 2017年12月 修正
設計年月 : 2019年 6月 修正
設計年月 : 2022年 1月 修正

3	IP.3
IA	12-26-17
R	50
IL	5.449
CL	10.854
SL	0.298

5	IP.5
IA	11-55-14
R	50
IL	5.223
CL	10.493
SL	0.272

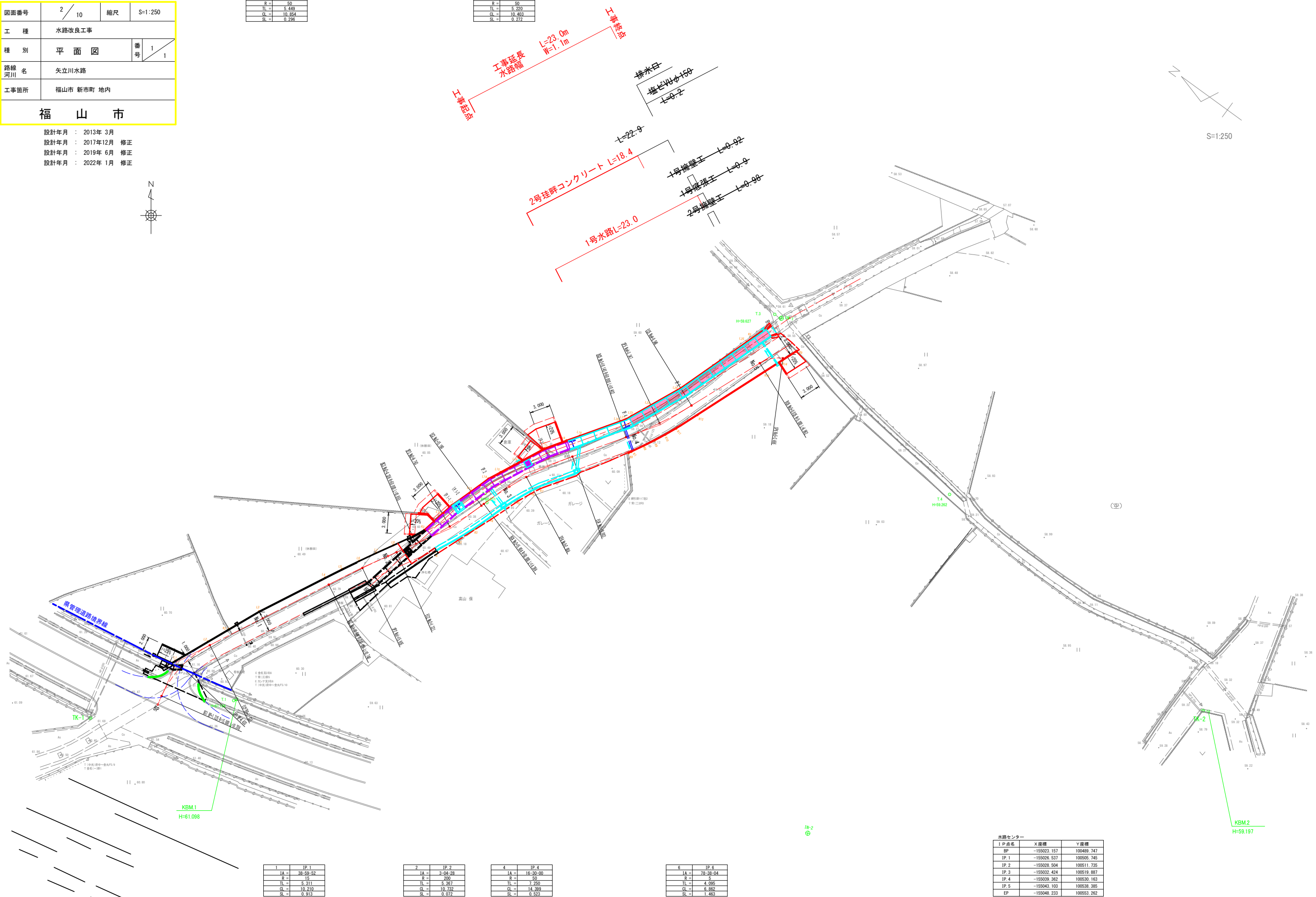
1	IP.1
IA	38-59-52
R	15
IL	5.311
CL	10.210
SL	0.913

2	IP.2
IA	3-04-28
R	200
IL	5.391
CL	10.732
SL	0.072

4	IP.4
IA	16-30-00
R	50
IL	7.250
CL	14.399
SL	0.523

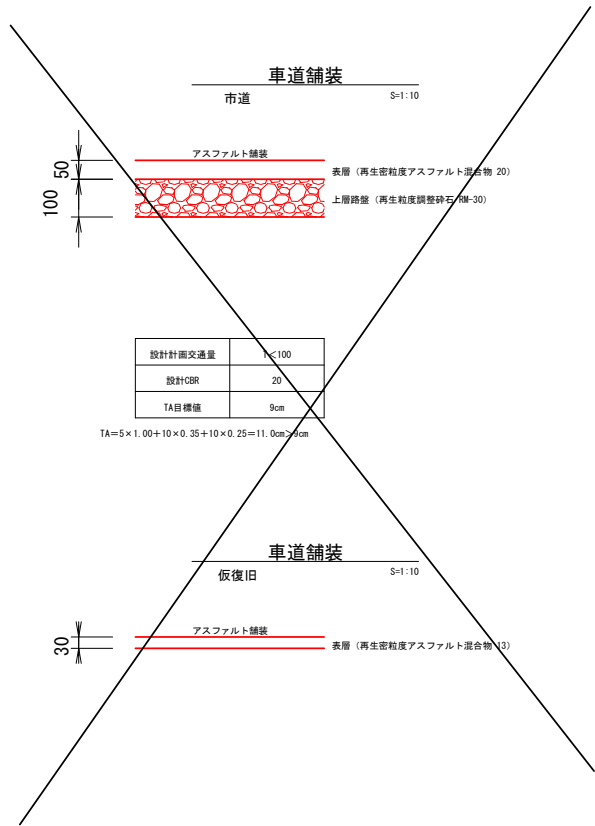
6	IP.6
IA	78-38-04
R	S
IL	4.095
CL	6.862
SL	1.463

水路センター		
1 P 点名	X座標	Y座標
BP	-155023.157	100489.747
IP.1	-155026.537	100505.745
IP.2	-155028.504	100511.735
IP.3	-155032.424	100519.887
IP.4	-155039.362	100530.163
IP.5	-155043.103	100538.385
EP	-155048.233	100553.262



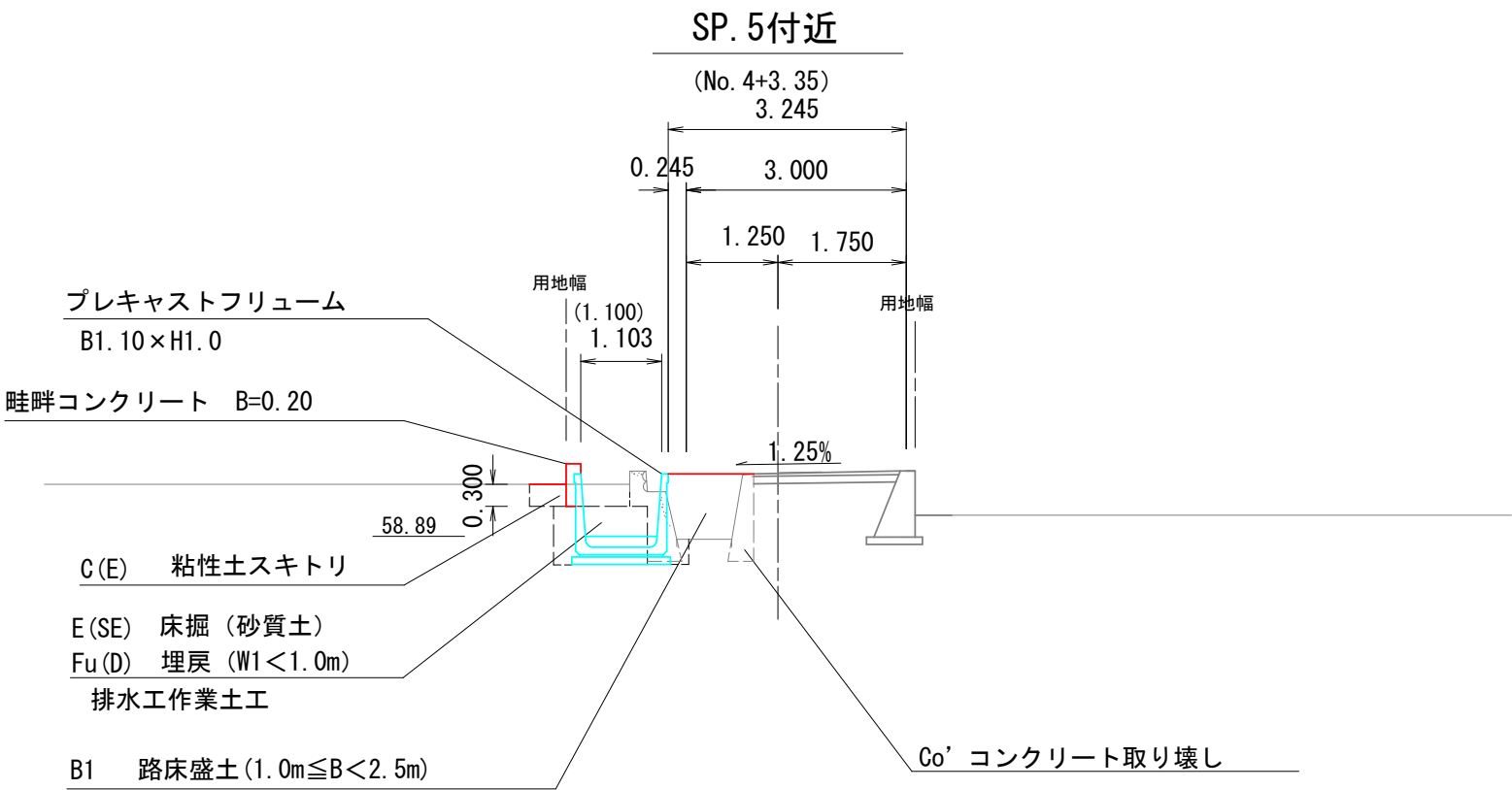
図面番号	$\frac{4}{10}$	縮尺	1 : 50
工 種	水路改良工事		
種 別	標準横断面図	番号	$\frac{1}{1}$
路線 河川 名	矢立川水路		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
福 山 市			

設計年月 : 2019年 6月 修正
設計年月 : 2022年 1月 修正



標準断面図

S=1:50

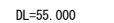
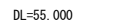
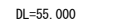
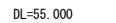


凡 例

記 号	名 称
C(SE) 片	片切 (砂質土)
B1	路床盛土 (平均幅 1.0m≤B<2.5m)
B2	区域外盛土
E(SE)	床掘 (砂質土、施工基面より下)
C(E)	粘性土スキトリ
Fu(N)	粘性土 埋戻
Fu(C)	埋戻 (1.0m≤W1<4.0m, W2<1.0m)
Fu(D)	埋戻 (W1<1.0m)
K	基面整正 (砂質土)
W1 (車道)	表層 (再生密粒度アスコン t=5cm)
W2 (車道)	路盤 (再生粒調砕石 t=10cm)
W3 (取付道)	表層 (コンクリート舗装 t=10cm)
W4 (取付道)	路盤 (RC-40 t=10cm)
H	擁壁 壁高
As'	現道As舗装版はぎ取り
Asカ	アスファルトカッター
Co'	コンクリート取り壊し
Coカ	コンクリートカッター
SL'	既設石積取り壊し
AsT	As舗装版取壊し t=3cm
W5 (仮復旧)	表層 (再生密粒度アスコン t=3cm)

福山市

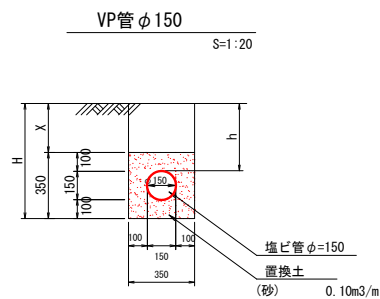
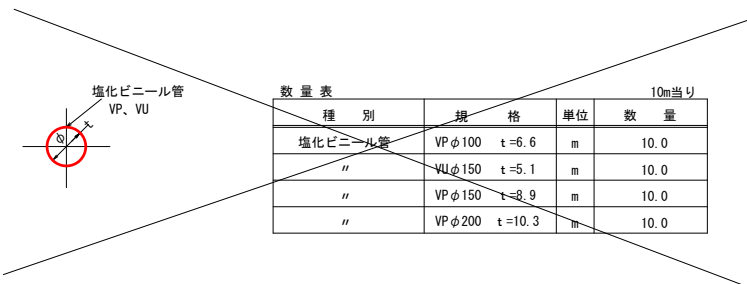
2022年 1月 修正



図面番号	7 / 10	縮 尺	図 示
工 種	水路改良工事		
種 別	構造図	番 号	1 / 1
路線 名	矢立川水路		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
福 山 市			

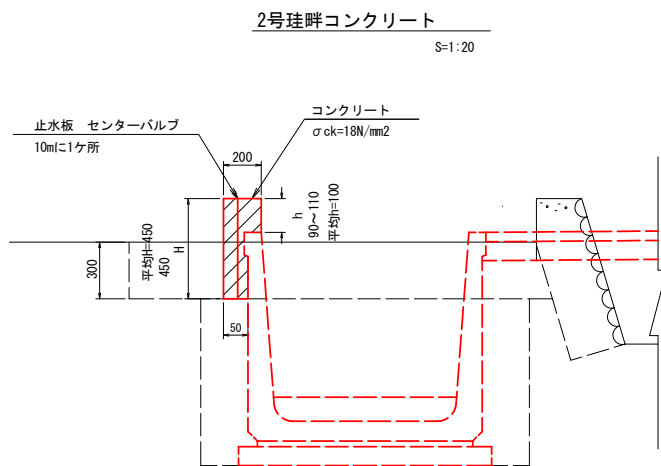
設計年月 : 2019年 6月 修正

設計年月：2022年1月 修正

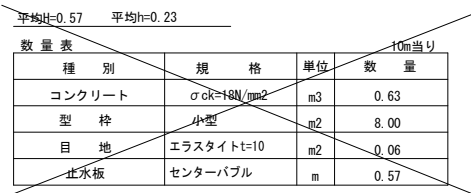


※置換土は道路横断部分のみ使用する。

測 点	No.0+16.3附近	No.2+4.0附近 左	No.2+17.8附近 右	No.3+2.8附近 左	No.3+18.4附近	No.4+2.2附近	No.5+2.0附近	No.5+0.0附近
管 種	VP φ100	VP φ150	VP φ100	VU φ150	VP φ200	VP φ150	VP φ150	VU φ150
土被り厚 h	0.50	0.40	0.20	0.20	0.50	0.55	0.50	—
掘削高さ H	掘削無し	掘削無し	掘削無し	掘削無し	0.80	0.70	0.75	掘削無し
掘削延長	—	—	—	—	0.4	0.5	1.8	—
道路横断部	0.8	0.5	—	—	3.1	3.2	3.6	—



数量表		10m当り
種 別	算 式	単位
コンクリート	$(H \times 0.05 + h \times 0.15) \times 10.0$	m ³
型 枠	$(H + h) \times 10.0$	m ²
目 地	$H \times 0.05 + h \times 0.15$	m ²
止水板	H	m



平均H=0.57 平均h=0.24		10m当り	
数 量 表			
種 別	規 格	単位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.65
型 枠	小型	m ²	8.10
目 地	エラストイトt=10	m ²	0.06
止水板	センターバブル	m	0.57

図面番号	8 / 10	縮尺	図 示
工 種	水路改良工事		
種 別	水路工詳細図	番号	1 / 2
路線 河川 名	矢立川水路		
工事箇所	福山市 新市町 地内		
福 山 市			

設計年月 : 2019年 6月 修正
2022年 1月 修正

大型フリューム割付図
(参考図)

割付は施工伸び(3mm)を考慮している。

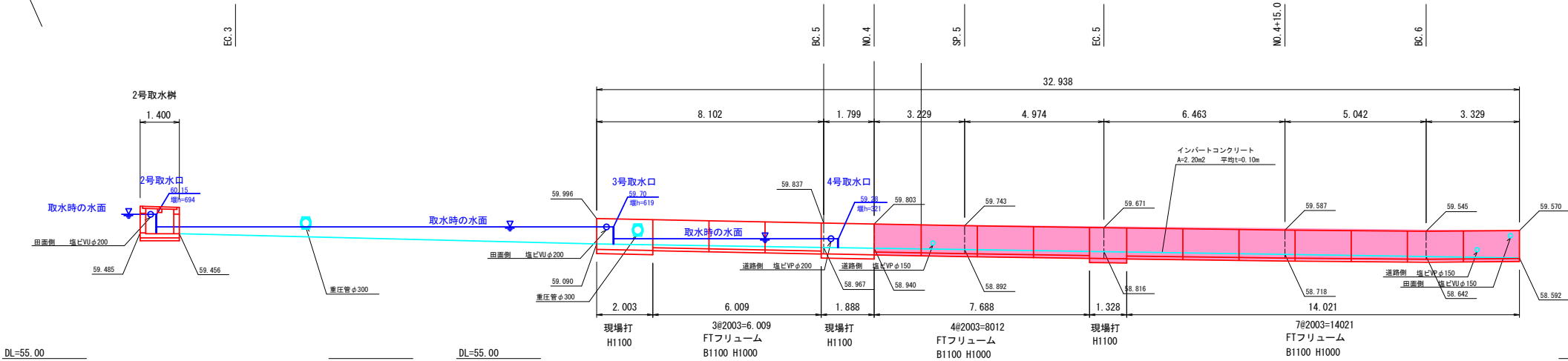
平面図
S=1:100

水路センター		
I P 点名	X 座 標	Y 座 標
BP	-155023.157	100489.747
IP.1-1	-155026.519	100505.662
IP.1-2	-155026.976	100506.985
IP.2	-155028.604	100511.943
IP.3	-155032.424	100519.887
IP.4	-155039.362	100530.163
IP.5	-155043.103	100538.385
EP	-155048.233	100553.262

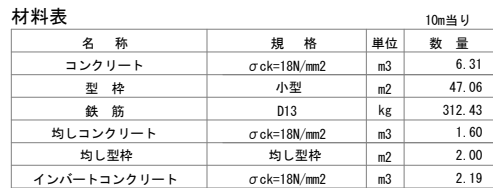
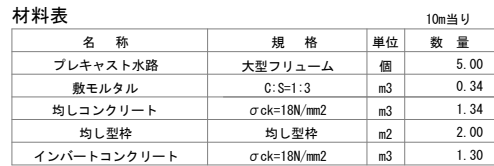
数量表			1式当り
種 別	算 式	数 量	
FTフリューム B1100 H1000	7.688+14.021=21.709	21.7	m
現場打 H1100	1.328	1.3	m

縦断面図
S=1:100

割付は施工伸び(3mm)を考慮している。

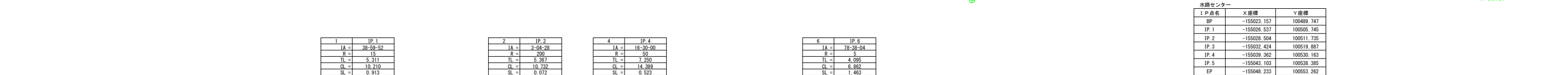


設計年月 : 2019年 6月 修正
設計年月 : 2022年 1月 修正



設計年月	2013年 3月	
設計年月	2017年12月	修正
設計年月	2019年 6月	修正
設計年月	2022年 1月	修正

5	IP. 5
IA =	11-55-14
R =	50
TL =	5. 220
CL =	10. 403
SI =	0. 272

[illegible]

6	IP. 6
IA =	78-38-04
R =	5
TL =	4.095
CL =	6.862
SI =	1.463

I P 点名	X 座標	Y 座標
BP	-155023.157	100489.747
IP.1	-155026.537	100505.745
IP.2	-155028.504	100511.735
IP.3	-155032.424	100519.687
IP.4	-155039.362	100530.163
IP.5	-155043.103	100538.385
EP	-155048.233	100553.262

以下参考図書

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.13%
SPK25040001
標準以外
71.97%
労務構成比:
材料構成比: 7.90%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0001 表
1
標準単価:
m3 当り
2,678.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0009

路床盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040005

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
6,824.80000

0.76% 労務構成比: 98.98% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.76%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0010

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58%

SPK25040002
DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)

購入土
市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1
標準単価:

m3 当り
2,097.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=28 距離6.0km以下(5.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0011

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0012

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0005 表

1
標準単価:

m3 当り
4,063.80000

機械構成比: 8.87%

労務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0013

埋戻し
土砂

SPK25040020

單第0 -0005 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 8.87%

勞務構成比：

87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

1号水路 大型フリューム

V000000500

單第0 -0006 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

SDT00013

單第0 -0007 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0008 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

均しコンクリート

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0017

コンクリート

SPK25040157

單第0 -0008 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

均しコンクリート

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% 勞務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
均しコンクリート

単第0 -0009 表

1
標準単価:

m2 当り
5,104.70000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0019

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0010 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

インバートコンクリート

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0020

コンクリート

SPK25040157

單第0 -0010 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

インバートコンクリート

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% **勞務構成比:**

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.00000

[illegible]

施工単価表

1号現場打水路
B1100-H1100

V000000200

単第0 -0011 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	6.31	m3			単第0-0012 表
型枠 一般型枠 小型構造物	47.06	m2			単第0-0013 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.312	t			単第0-0014 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	1.60	m3			単第0-0008 表 均しコンクリート
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2.00	m2			単第0-0009 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	1.28	m3			単第0-0010 表 インバートコンクリート
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0022

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0012 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

労務構成比:

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

37,478.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.23%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.74%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0023

コンクリート

SPK25040157

單第0 -0012 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

勞務構成比：

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

37,478.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159

単第0 -0013 表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0025

鉄筋工
SD345_D13

SS000099

單第0 -0014 表

一般構造物 [規]10t未満

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

2号畦畔コンクリート
平均H=0.57 平均h=0.24

V000000400

單第0 -0015 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

コンクリート
小型構造物 18-8-40BB
機械構成比: 0.00%

SPK25040157

単第0 -0016 表

1
標準単価:

人力打設
労務構成比: 41.15%

材料構成比: 58.85%

市場単価構成比: 0.00%

m3 当り
36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0028

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0017 表

機械施工

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%
SPK25040155
DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)
1
標準単価: 1,105.90000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

本 工 事 総 括 表								
レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計算 数量	計上 数量	摘 要
水路改良工事（矢立川水路）								
	土工							
		掘削工						
			片切掘削	土砂	m ³	0.6	0.6	計第1表
			粘性土スキトリ	粘性土	m ³	4.8	5	計第2表
		路床盛土工						
			路床盛土	W<2.5	m ³	22.5	20	計第1表
		補足土						
			購入土	真砂土	m ³	13.4	10	土量配分表
	排水構造物工							
		作業土工						
			床掘	バックホウ床掘 土砂	m ³	24.4	20	集第3表
			埋戻	埋戻 D 土砂	m ³	10.1	10	集第3表
		水路工						
			1号水路大型フリューム	FT-B1100-H1000相当品	m	21.7	22	計第4表
			1号水路場所打ち	U-B1100-H1100	m	1.3	1	計第4表
	擁壁工							
		畦畔工						
			2号畦畔コンクリート	18-8-40	m	18.4	18	計第5表
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			コンクリート取壊し	無筋構造物 機械施工	m ³	15.6	16	集第6表
		運搬処理工						
			殻運搬	コンクリート殻運搬 無筋	m ³	15.6	16	土量配分表
			殻処分	コンクリート塊受入費 無筋	t	36.7	37	土量配分表

土 量 配 分 表

土量の変化率 : 砂質土 C = 0.90,L=1.20

切 土	発 生 土 (地 山)			
	砂質土	片切掘削		0.6 m3
	粘性土	本線	4.8	4.8 "
	粘性土	昇降路		
切土合計			=	5.4 "

盛 土 (締 固 め 後)		砂質土	
0.6	×0.9	=	0.5
		路床盛土 B1	22.5 m3
			"
			"
合計		0.5	"
			"
			"
		昇降路 区域外盛土 B2	"
不足土 =		0.5 - 22.5 =	-22.0
		盛土合計	22.5 "

床 掘 土	床 掘 埋 戻			
	砂質土	24.4 - 10.1 × 1/0.90 =		13.2 m3
	粘性土	4.8 - 0.0 × 1/0.90 =		4.8 "
残土合計			=	18.0 "

不足土	地山 11.2 m3	11.2 × 1.2 =	ほぐし土 13.4 m3
-----	---------------	--------------	-----------------

産 業 廃 棄 物	アスファルト殻	0.0	=	0.0 m3
	コンクリート殻	15.6	=	15.6 "
	既設石積擁壁殻	0.0	=	0.0 "

土 量 集 計	砂質土	-24.4 + 13.2	=	-11.2 m3
	粘性土	4.8	=	4.8 m3
	産廃	15.6	=	15.6 m3

Σ V = 15.6 m3

作業土工集計表

工 種	E(SE)	Fu(c)	Fu(d)	K	Fu(N)
排水小構造物					
排水工	24.4		10.1	32.6	
擁壁工					
昇降路					
小 計		0.0 m3	10.1 m3		
合 計	24.4 m3	埋 戻	10.1 m3	32.6 m3	0.0 m3

コンクリート・石積 撤去工集計表 (体積・重量)

工 種	無筋	石積殻
本 線	15.6	
街 渠 柵		
合 計	15.6 m3	0.0 m3
	2.35t/m3	
重 量	36.66	

アスファルト殻集計表 (体積・重量)

工 種	アスファルト殻
本 線	
合 計	0.0
	2.35t/m3
重 量	0.00

[illegible]

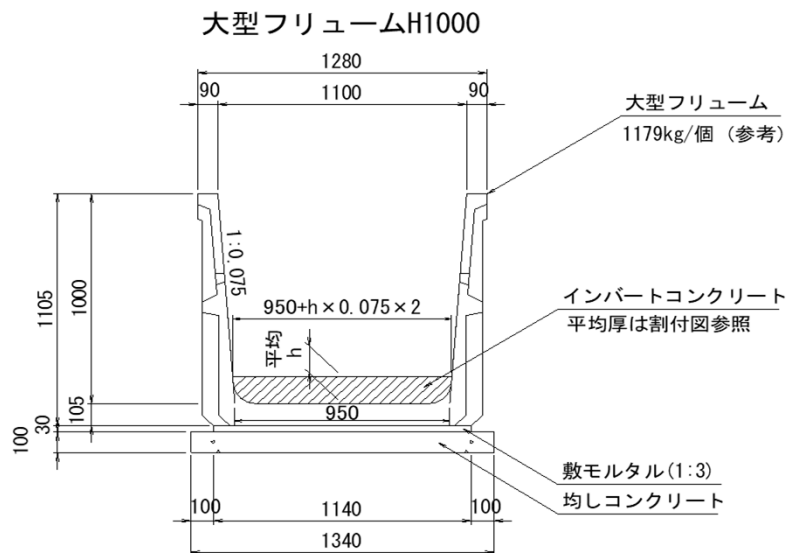
[illegible]

計 第 3 表 作業土工 (排水工) 計 算 書													
測 点	床掘 E (SE)				埋戻し Fu (D)				基面整正 K				
	距 離	断 面	平 均	立 積	距 離	断 面	平 均	立 積	距 離	断 面	平 均	面 積	
1号水路													
BC. 5													
NO. 4		1. 8				0. 7				1. 4			
SP. 5	3. 2	1. 1	1. 45	4. 6	3. 2	0. 3	0. 50	1. 6	3. 2	1. 3	1. 35	4. 3	
EC. 5	5. 0	1. 4	1. 25	6. 3	5. 0	0. 6	0. 45	2. 3	5. 0	1. 6	1. 45	7. 3	
BC. 6	11. 5	0. 6	1. 00	11. 5	11. 5	0. 3	0. 45	5. 2	11. 5	1. 3	1. 45	16. 7	
	3. 3	0. 6	0. 60	2. 0	3. 3	0. 3	0. 30	1. 0	3. 3	1. 3	1. 30	4. 3	
			小 計	24. 4			小 計	10. 1			小 計	32. 6	
	23. 0		合 計	24. 4			合 計	10. 1			合 計	32. 6	

計 第 4 表 各種構造物延長 計 算 書												
測 点	距 離	2号蓋掛工		プレキャストBOX C-BOX		地覆Co		1号水路		1号底張工		備考
		左側	右側			Co	PL	大型フリューム	現場打水路	左側	右側	
SP. 3												
EC. 3												
NO. 3												
SP. 4												
EC. 4												
BC. 5												
NO. 4												
SP. 5												
EC. 5												
BC. 6												
SP. 6												
割付図より												
割付図より												
割付図より								21.7	1.3			
小計		0.0	0.0							0.0	0.0	
左右合計			0.0		0.0	0.0	0.0	21.7	1.3		0.0	

[illegible]

計 第 6 表					撤去工 (コンクリート)				計 算 書			
測 点	コンクリート取壊し Co' (無筋)				コンクリートカッター Coカ				街渠枿 B300-L300-H300			
	距 離	断 面	平 均	立 積				距 離				立 積
(左側)		0.8										
SP.5	2.3	0.8	0.80	1.8								
EC.5	5.0	0.7	0.75	3.8								
BC.6	11.5	0.6	0.65	7.5								
	4.2	0.6	0.60	2.5								
SP.6												
								</				



プレキャスト部

延長=2.00×11=22.00

22.0 m

現場打部

延長=1.33

1.3 m

数量計算書

名 称	サイズ(B×H×L)	単位	数量	重量	備考
大型フリューム	1100 × 1000 × 2000	本	14	W=1179kg	
合計		本	14		

10m当り

名称	規格	算式	単位	数量
敷モルタル	C:S=1:3	$1.140 \times 0.030 \times 10 = 0.342$	m ³	0.34
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$1.340 \times 0.10 \times 10 = 1.340$	m ³	1.34
同上型枠		$0.200 \times 10 = 2.000$	m ²	2.00

10m当り

名称	規格	算式	単位	数量
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.10 \times (0.950 + 0.970) / 2 \times 10$	m ³	0.96

